

かんご れんめい大分

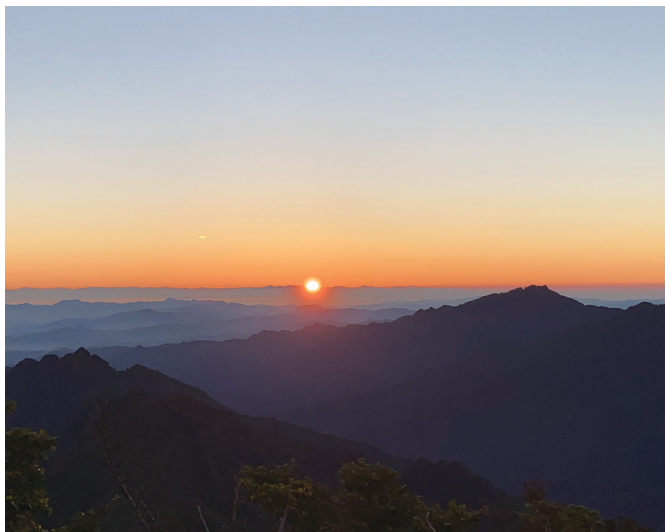


令和4年2月15日発行

第68号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.renmei-oita.com/>

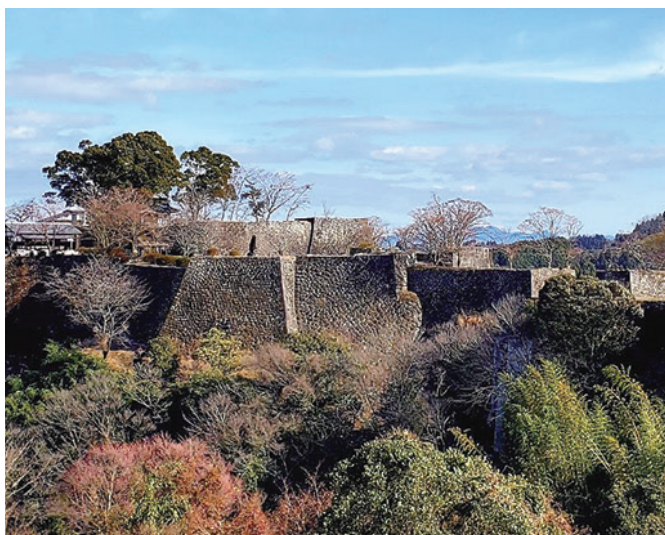
発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒二丁目7番1号 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088 FAX 097-574-7517
発行人：姫嶋 洋子 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



山深く神秘的な祖母山の日の出(竹田市)
平成29年「祖母・傾・大崩ユネスコパーク」に登録



御獄神楽(豊後大野市)
御獄宮勧請した際に始まってから約560年つづいている



岡城跡(竹田市)
二の丸には「荒城の月」作曲者 瀧廉太郎像あり



日本の滝百選「原尻の滝」(豊後大野市)
2022年「日本ジオパーク」に再認定

もくじ

| | |
|----------------------------|-----|
| ごあいさつ・受賞おめでとうございます..... | 2～3 |
| 支部長あいさつと新年の抱負..... | 4～5 |
| ともいうりおを応援する会..... | 6 |
| 当選おめでとうございます!! | 6 |
| リーダーセミナー..... | 7 |
| 九州ブロック看護管理者等政策セミナー..... | 8 |
| 2021年度 第1回青年部ブロック会議 | 8 |
| 第11回ポリナビワークショップinおいた | 9 |
| 大分県看護連盟からのお知らせ..... | 10 |

2021年度

大分県看護連盟会員数

◆連盟会員 3,070名

※特別会員含む

(令和4年1月現在)

ごあいさつ



大分県看護連盟
会長代行 姫嶋 洋子

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え、会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

一昨年来の新型コロナウイルス感染症がなかなか収束しない状況の中、医療の逼迫状態が続いておりますが、これまでの感染症対策で努力してきたことを続けながら、この難局を乗り切っていただきたいと願っております。看護職のみなさまの日々の献身的な努力に敬意と感謝を申し上げます。

今回、看護職の方々の献身的な努力が国政に届き、看護協会と看護連盟と看護代表の国会議員が精力的に動いていただいたことで、公定価格の見直しによる看護職の給与アップにつながるようになりました。

今年度は、通常総会での60周年記念式典、7月には第26回参議院選挙が控えております。看護職が結束して看護の代表を国政に送りこみましょう。



日本看護連盟
会長 大島 敏子

昨年は、COVID-19の感染対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し正当な評価を得た年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。

皆様のお力添え、ありがとうございました。

看護職給与の引き上げについては、当初の対象20万人を大幅に増員し57万人に、国の補助金で来年2～9月に1%程度の引き上げを措置し、10月以降は3%程度を診療報酬で行うということです。この3%が確実に看護職の基本給アップになったことを、各職場で見届けて頂きたい思います。

2022年の干支は、壬寅。壬は「はらむ」「生まれる」、寅は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさがあります。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。



公益社団法人
大分県看護協会
会長 大戸 朋子

2022年も2月になりましたが、皆様方には新年のお慶びを申し上げます。

2年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症は、変異株による感染拡大、蔓延により、日々の生活を大きく変えざるを得ない状況が続いています。

看護職は感染と隣り合わせの環境の中で、社会の期待に応えるため専門職としての知識と経験を発揮し、この困難を乗り越えようと頑張っています。

しかし、使命感や責任感をもってしても厳しい現状があり、看護職を守り支援する体制は不十分です。今後に向けて、看護職がさまざまな場でいのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護職であり続けるためには、看護職が発言することが重要です。

看護専門職としての役割を果たすため、看護協会は諸問題の解決に向けて政策提言活動を行い、看護連盟は看護協会の提言する看護政策実現のために政策決定の場である国政・地方議会に代表を送り出すことを長年一緒に取組んできました。処遇改善、勤務環境の改善等、看護職だけで解決できない多くの課題を抱えています。

7月の第26回衆議院選挙が目前に迫っています。国政の場に「現場の声」が届くよう看護の代表を送るべく、看護協会は看護連盟と協働して活動しております。

会員の皆様、共に頑張りましょう。そして、選挙に行きましょう！



衆議院議員
あべ 俊子

「新年によせて」

新年あけましておめでとうございます。昨年もコロナ対策に奔走された一年だったと存じますが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。心より感謝申し上げます。

昨年、岸田政権下においては看護師賃金の段階的な引き上げが決定いたしました。今後は全ての看護職への恒久的な賃金引上げを求め、引き続き努力して参ります。また、今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化、タスクシフティングも重視されます。先般のパンデミックでは、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になり、高度な技術・知識による看護提供が適切に評価されることが望まれています。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の強化も引き続きの課題です。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声です。誇りをもって看護職を続けられる職場環境の整備に貴連盟の皆さまと一緒に取り組んで参りたいと存じます。



衆議院議員
たかがい 恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。大分県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



参議院議員
石田 昌宏

新たな年を迎えましたが、大分県看護連盟の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。大分県看護連盟の皆様には心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会对策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。

受賞おめでとうございます

2021年度 名誉会員

高橋 多佳子

(前 大分県看護連盟副会長)



日本看護連盟創立60周年記念表彰者

役員功労賞 藤澤 キクノ

役員功労賞 古賀 孝子

役員功労賞 木許 ミチ

支部長あいさつと



国東・杵築・日出地区支部
高井 伸子

新年あけましておめでとうございます。

支部長として半年になりますが、コロナ禍で、また仕事の合間ということで、なかなか活動ができにくい状況でした。そのなかで、去年の衆議院選挙は、京都選挙区を電話戦術で応援しましたが、残念な結果になってしまいました。そして、今年は参議院選挙があり、看護の代表として、友納理緒氏が立候補予定です。コロナ禍で応援が、なかなか思うようになりませんが、今度こそは、良い結果になるように応援していきます。まだまだ、自分自身、活動という域に達していませんが、1つ1つ与えられた仕事をこなしていきたいと思います。コロナが落ち着いた状況ですが、体調に気をつけて、コロナに負けず頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。



別府地区支部
北條 眞理江

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の不安と緊張の医療・介護現場でありました。

今年は、参議院選挙があります。私達看護職は「看護政策と看護現場のつながりを伝え1票の重さを理解してもらう」ための活動を実施する事が大切です。そのためには、まず看護職に候補予定者を良く知って頂きたい。看護の問題解決には、看護のことがよくわかっている代表が必要です。看護の抱える問題を本質から探り、看護の力で健康な社会を作ることが出来ると思います。労働条件が改善できると、看護職の環境を変える事ができ、地位も向上する事になると思います。来る参議院選挙に代表が上位で当選できる様ひとりひとりへのはたらきかけが必要です。まだコロナは収束していませんが、明るい看護の未来のためにがんばりましょう。



大分北部地区支部
後藤 典希子

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍で訪問活動が十分に出来ませんでした。

また役員会も半分しか開催出来ず、総合役員会などの情報も直接顔を合わせて報告することができませんでした。

このコロナ禍で第6波気になる所ですが、看護の質や賃金の向上のためには議員を当選させなくては いけません。

今年は参議院選挙があります。数は力です。

その為にも会員増に向けて頑張って参ります。



大分北部第2地区支部
石橋 弥生

新型コロナウイルス感染症の再拡大が始まり、県内でもその不安が広がる中、新しい年を迎えました。この2年間、医療従事者が必死に活動してきたことが評価され、看護職に対する期待と責任もより一層大きくなっていると感じます。

さて、今年は大分県看護連盟60周年記念行事、更には第26回参議院選挙も控えています。今こそ大分県の看護師職能がひとつになって「私たちの未来」へ繋げていかなければなりません。今年も支部長として、コロナと戦いながら患者に寄り添いつづける看護師たちの「現場の声」を届け、支援していきます。



大分南部地区支部
神取 美恵子

新年あけましておめでとうございます。

2020年以来、新型コロナ感染の流行は私たち医療従事者を経験したことのない未曾有の世界に陥れています。そのなかで、患者さんのそばで献身的にケアに携わる看護師の皆様の日々のご活躍に敬意と感謝を申し上げます。

さて、今年は大分南部地区支部支部長として3年目を迎え、第26回参議院選挙も控えております。初めて選挙への取り組みで不安もありますが、諸先輩方のご指導を受けながら、会員の皆様と共に協力しながら取り組んでいきたいと考えております。

スローガン「届けよう看護の声を！私達の未来へ」に向けて、一つでも多くの現場の声を聞き、一人でも多くの会員を増やせるように活動してまいります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



大分南部第2地区支部
安藤 絹枝

支部長を受けて2年が経とうとしています。この間新型コロナウイルス感染症の感染拡大が留まるところを知らず、対応の最前線で働く支部のスタッフにエールを送ることしかできませんでした。

今年は、参議院選挙の年です。看護職が一つになって戦い議席を獲得しなければなりません。コロナ対応に頑張っている支部スタッフにこれまで以上のねぎらいとエールを送るとともに、看護連盟への理解と選挙に行って1票を投じる大切さを伝えてまいりたいと思っています。

ご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

新年の抱負



竹田・豊後大野地区支部
山本 博美

謹んで新春のお慶び申し上げます。

看護連盟の活動を始めて3年目になります。活動当初から、COVID-19の流行により活動に制限がある中で、支部幹事長、支部幹事の方々をはじめ、連盟会員の皆様のご協力に本当に感謝致します。

看護連盟の活動に携わるようになり、看護職の地位向上や、職場環境の改善を図るには、看護職の代表を国政に送る事の重要性を改めて実感しています。当地区は大大分県下で高齢化が最も高い地域です。看護職の高齢化、人員確保が厳しい中で医療提供体制を考え、地域住民の健康を守るなど課題は山積です。未来の日本がこの地域にあると思います。この地域の現状、現場の皆様の多くの声を届けていく事が大切だと感じています。今年は参議院選挙を控えています。2021年度の通常総会にて大島会長から今回の選挙は「賃金アップ実現選挙」というお話がありました。今年は一丸となって戦う年になると思います。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



豊後高田・宇佐・中津地区支部
筒井 久美

看護連盟の地区支部長として活動し約2年が経過しました。

看護連盟の活動を通してコロナ禍で働く医療者の声をお聞きし、看護職不足により適切な看護を維持できない事など悩みを抱えながらご苦労されていることを再確認しました。

このことは私たちを取り巻く労働環境を考える良い機会を頂いていると感じています。

今後さらに深刻化していく超高齢化社会にあって、病気に苦しむ患者さんやご家族の方々が少しでも早く普段通りの生活に戻れるよう、私たち看護職の声を政策として反映させ強力に推し進めてくれる人が政治の場にいることが必要不可欠なだと改めて痛感させられています。

今年は参議院議員選挙及び大大分県看護連盟60周年の大事な年となります。看護連盟活動の最大目的である看護職組織代表の国政進出を支援する活動を大大分県看護連盟の方々と一つになり活動していきたいと思っています。今後もご協力・ご支援をよろしくお願い致します。



玖珠・日田地区支部
長谷 あけみ

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

年末には新型コロナウイルスが落ち着くかと思っておりましたが、年が明けて急激な感染拡大がみられています。それにより現場も緊張した毎日を過ごし、業務の煩雑さによりストレスを抱えた日々を送られていると思います。本当にお疲れ様です。

この2年は支部長として、コロナ禍にあり十分な役割を果たすことができませんでした。

今年は、第26回参議院選挙、大大分県看護連盟60周年記念と、大きな行事が待ち構えています。連盟会員、連盟役員と力を合わせて、目標達成へ向けて取り組んで参りたいと思います。

看護職が笑顔で安心して働ける職場環境を整えることができるように、幹事長、施設連絡員と情報交換を行い、看護職の声を政界へ届ける役割を果たしていきたいと思っています。

令和4年はコロナが落ち着き連盟活動がしっかりと行える事を願っています。



臼津・佐伯地区支部
木許 ミチ

新年のお慶び申し上げます。収束に見えかけたコロナ禍もオミクロン株による第6波が広がり、医療現場の逼迫危機状態は治まることを知らず、医療従事者の感染恐怖ははかり知れないものと推察いたします。今年は第26回参議院選挙の年です。昨年の衆議院選で3議席となった看護職代表を今回の参議院選で4議席に取り戻さねばなりません。日本看護協会参与で保健師・看護師・弁護士と友納理緒候補予定者を必ず国政に送り出せるよう協会・連盟が一体となり頑張りましょう。皆さん一人一人の協力が必要です。よろしくお願い致します。



由布地区支部
後藤 由貴子

謹んで新年のお慶び申し上げます。

2021年もコロナと共に過ぎた1年でした。自粛ムードの生活が持続し、連盟活動においても施設訪問や地区支部連絡会議等が制限されるような状況が続きました。

今年も早々に再び、新型コロナウイルスの感染が拡大しています。医療・介護の現場は厳しい環境に置かれていると推察します。このような状況の中で頑張っている会員の皆様へ心から敬意を表します。

今年は、第26回参議院選挙が行われる大事な年になります。看護の課題を解決するためには、看護職の代表を必ず国政の場へ送らなければなりません。その為には看護連盟会員の皆さんが力を合わせて、有効な活動にして行けるようにご支援、ご協力をお願い致します。

今年こそ新型コロナウイルスの収束を願い、皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます。



OB会支部
佐藤 たみ子

新年あけましておめでとうございます。

2021年はコロナ禍に始まりコロナ禍に終わりました。今年も早々にオミクロン株の感染者が日に日に増加しています。油断大敵です。一日も早く収束することを願っています。看護職の皆様には臨床で介護の現場等で日々業務に携わり大変だと痛感します。ご家族の御苦労をも察します。OB会支部長を勤めて2年目を迎えました。このようなコロナ禍の状況の中連盟活動も制限されています。OB会支部はコミュニケーションを促す機会をなくし活動がままならない状況です。しかし今年は参議院選挙の年です。一票でも多く得票数がのびることが大切です。看護職の地位向上のため処遇改善のため国会に看護職の代表を送ることが大切です。皆様にもご協力して頂き一丸となって選挙活動に取り組んでいきたいと思っています。看護協会が推進する看護政策実現のため皆様の絶大なるご協力をお願いします。



ともものう りおを応援する会

開催日：令和3年12月23日(木)

会場：浜松町コンベンションホール

参加者：340名(大分：会場2名、ZOOM7名)

挨拶：日本看護連盟会長 大島 敏子氏
日本看護協会会長 福井 トシ子氏
東京都看護連盟会長 高原 静子氏

決意表明：日本看護協会 参与 友納 理緒氏
がんばろうコール!!

日本看護連盟 幹事 前田 和哉氏



大島会長の紹介を受ける
友納 理緒氏



決意表明する友納 理緒氏

ともものう りお が取り組む 5つの看護政策



会員の思いを結集



九州の会長の皆様と



1.コロナ禍。頑張る仲間がもっと報われるために！

- 経済的に報われていることが実感できる処遇の改善
- 平時から余裕をもった人員配置

2.看護職がもっといきいきと働き続けられるために！

- 夜勤負担の軽減や長時間労働の解消のための仕組みづくり
- 暴力・ハラスメント対策の推進

3.地域社会にもっと訪問看護を！

- 訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護などの人材確保・環境整備
- 安心な暮らしを支える看護提供体制づくり

4.看護職にもっと安心・安全を！

- 医療紛争の裁判によらない解決手続きの確立と普及
- 医療事故の再発防止に向けた取り組みの推進

5.看護職がもっと安心して子育てができるように

- 病児・病後児保育施設など多様な育児の受け皿の整備
- 「小1の壁」が生じないよう学童保育の拡充

経歴 Profile

【保健師・看護師・弁護士】

ともものう りお
友納 理緒

1980年生まれ。雙葉高等学校卒業。2003年、東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒業。同大学院保健衛生学研究科博士前期課程修了。医療現場を経験する中で弁護士を志し、早稲田大学大学院法務研究科へ進学。2010年、司法試験に合格。都内法律事務所での勤務を経て、土肥法律事務所を開所。その後3年間、衆議院議員政策担当秘書を経験。2020年、公益社団法人日本看護協会参与に就任。(2022年1月31日退任)

当選おめでとうございます!!



あべ俊子衆議院議員



たかがい恵美子衆議院議員

第49回衆議院選挙で、あべ俊子候補(岡山3区)、たかがい恵美子候補(比例中国ブロック)が当選しました。

一方、京都3区から出馬した木村やよい候補は、残念ながら当選は叶いませんでした(得票数61,674票 惨敗率69.0%)今後の活躍に期待します。

リーダーセミナー

開催日：令和3年10月31日（日）10：00～15：30

会場：大分県看護研修会館（3F）大研修室

出席者：92名（会場50名、ZOOM42名）

・特別講演

テーマ：「国政報告」～コロナ禍における看護のこれから～

講師：参議院議員 石田 昌宏 先生

<意見交換>

- ・「大分県看護協会の取り組み」看護協会会長 大戸 朋子
- ・「看護連盟について」大分県立病院 小川 央
- ・「大分県看護連盟について」看護連盟会長代行 姫嶋 洋子
- ・「大分県看護連盟支部の役割」看護連盟幹事長 松本 初美
- ・意見交換会「連盟活動とリーダーの役割について」

2021年 大分県看護連盟セミナーに参加して

大分大学医学部附属病院 恒松 希

私は、今回の大分県看護連盟リーダーセミナーを通して、看護連盟への理解を深めようと思い参加しました。今回のセミナーに参加し、看護師としての職責を全うするために必要な対策を実現できる様、日々活動していくことが必要だと思いました。そのため、日本看護連盟のスローガンでもある「届けよう看護の声を、私たちの未来へ」の通り、より多くの看護職が安心して快適に働くことができるように、現場の声を看護職の代表である政治家へ伝えていくことが必要だと思いました。今回のセミナーでは、石田昌宏先生が看護職の代表として、政治を通し看護職が働きやすくなるように活動してくださっていることを知り、嬉しく思いました。特に若い世代は、看護連盟とは何か答えられる人は少ないと思います。今回のセミナーを通して、学んだこと・感じたことを病棟連絡員として病院のスタッフへ伝えていきたいと思っています。



ZOOMでご講演の石田議員



意見交換の司会を青年部が担当



現場の声を石田議員に届ける



看護連盟 姫嶋洋子会長代行



看護協会 大戸朋子会長



大分県立病院 小川 央さん



看護連盟 松本初美幹事長

2021年度大分県看護連盟 リーダーセミナー アンケート結果

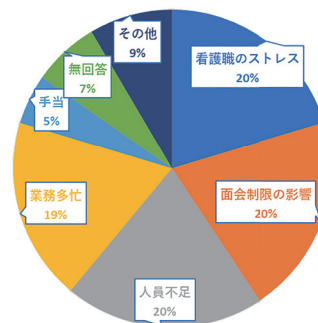
Q. コロナ禍でのあなたの職場の問題や、困っていることなどを教えてください。

| 項目 | 件数 |
|----------|----|
| 看護職のストレス | 12 |
| 面会制限の影響 | 12 |
| 人員不足 | 12 |
| 業務多忙 | 11 |
| 手当 | 3 |
| その他 | 5 |
| 無回答 | 4 |

その他5件について(内訳)

| | |
|----------------|---|
| PCR検査 費用・タイミング | 2 |
| 節約 | 1 |
| 誹謗中傷 | 1 |
| 感染対策施行中 | 1 |

職場の問題・困っていること（現場の声）



結果

- 出席者：92名＝（会場50）＋（ZOOM42）
- 回答：ネーミングは6項目。項目は54件（重複の項目を含む回答あり）。無回答4名。
- 看護職のストレスは、12件だった。うち重複は、面会制限2件、人員不足2件、業務多忙2件、手当1件だった。
- 看護職のストレスは、コロナ禍の行動制限によるストレス、コロナ病棟への短期移動による精神的負担、残った少ないタフでの重症者の看護による負担等があった。
- 面会制限は、12件だった。うち重複は、業務多忙3件、ストレス2件、人員不足2件だった。
- 面会制限は、患者・家族の不安・ストレスに大きく影響し、情報収集・情報共有がむづかしく、患者の意思決定・治療方針にまで影響している。
- 業務では、荷物の受け渡しや、家族の対応に時間を要している。
- 人員不足は12件だった。うち重複は、業務多忙4件、ストレス2件、面会制限2件、手当1件だった。
- 「コロナ患者、コロナを疑う患者（PCR結果待ち）の対応で看護師の人数が2倍取られる」ことにより人員不足となり、「他の患者の対応の業務が時間内に終了しない」状況等を引き起こしている。
- 一般病棟からコロナを受け入れた感染病棟への看護師の人員確保が困難で、一般病棟と兼務しているところもあった。
- 業務多忙は、11件だった。うち重複は、人員不足4件、面会制限3件、ストレス2件だった。
- 看護業務は、「コロナ専用病棟を運用するにあたり、他病棟から応援を出すことによって他の診療科の病棟の看護師の人員が減るため業務が逼迫し、人員不足になっている」という例にあるように、コロナ禍にあって、人員不足と相互に関連し、煩雑になっている。

また、面会制限による業務量の増加も関係し「業務多忙」の状況である。

2021年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー

開催日：令和3年12月9日（木）・12月10日（金）

会場：出島メッセ長崎

参加者：50名（大分県6名）

開催形態：ハイブリッド方式

- ・講演「日本看護協会の重点政策と重点事業」 日本看護協会常任理事 鎌田 久美子
- ・講演「コロナ禍における看護基礎教育の現状と課題」 長崎市医師会看護専門学校第1看護学科教務科長 糟谷 操子
- ・講演「国政報告」ビデオ放映 衆議院議員 たかがい 恵美子
- ・講演「看護の未来をつくる」～看護連盟と政策～ 日本看護委連盟会長 大島 敏子
- ・講演「看護と政治」～組織は一つ。看取りひと筋に走り続けて、いま93歳～ 長崎県看護協会・長崎県看護連盟 名誉会長 山口 ミユキ
- ・講演「看護と法律」～コロナ禍における課題を中心に～ 日本看護協会参与 友納 理緒
- ・グループワーク「連盟会員増に向けた看護協会と看護連盟との連携・協働について」



友納 理緒 氏



大島 敏子 会長



たかがい 恵美子 衆議院議員



大分から参加した看護管理者



大島敏子会長を囲んで

2021年度 九州ブロック看護管理者等政策セミナーに参加して

令和3年12月9日から10日まで、長崎県の出島メッセ長崎で開催された。2021年度 九州ブロック看護管理者等政策セミナーに参加させていただきました。盛りだくさんの講演や国政報告を聞き、現状だけではなく、これから看護師を取り巻く情勢について知ることができました。長崎市医師会看護専門学校の糟谷 操子先生の講演「コロナ禍における看護基礎教育の現状と課題」では、コロナ禍での実習で様々な工夫をしており、とても勉強になりました。どこの学校でもコロナ禍の中、苦労しながら学生が良い学びを得られるよう取り組みをしている、本校だけではないと思うと心強くなりました。是非参考にさせていただきたいと思います。また今回のセミナーで、コロナ禍での国家試験受験対応の件でも、看護師代表の国会議員の方々がご尽力いただいたと知ることができました。看護連盟は看護学生のためにも動いてくださっているのだと、改めて感じました。参加させていただき、本当にありがとうございました。

2021年度 第1回青年部ブロック会議

開催日：令和3年12月19日（日） 13：00～16：00 オンライン会議（ZOOM使用）

参加者：各都道府県看護連盟青年部120名（大分県から4名参加）

テーマ：「若者の投票を考える」

2021年度 第1回青年部ブロック会議に参加して

大分県看護連盟青年部 原 光明

今回は全国より約120名の青年部委員が参加されて、ZOOM開催されました。

前半は看護協会参与の友納理緒先生へ青年部より看護現場での相談を受けて頂きました。友納先生は看護師と弁護士の資格を取得しており、医療現場での経験や医療訴訟をはじめとした法廷での経験、国会議員秘書の経験など、看護と法に関するこれまで多くの「経験」を通して看護協会参与として活動されていることを知ることができました。

後半は「若者の投票を考える」と題して、意見交換を行いました。「投票証明書の提示での割引」、「推し議員とZOOM会話」などユニークな意見がありました。

若者の投票率低下という問題はとても複雑です。しかし我々、看護職としては看護に対しての恩恵を求めるために投票するのではなく、看護が社会課題を解決することで国民に良い影響を生むことができます。我々の一票が重要であることは間違いありません。その重要性をこれからも発信していきたいです。

第11回ポリナビワークショップinおおいた

開催日：令和3年11月7日(日)10:00～15:30
 会場：大分県看護研修会館 (3F) 大研修室
 参加者：72名(会場28名, ZOOM44名)
 第一部 出前ポリナビ 『看護連盟について』
 講師 青年部Nurse-ful委員

第二部 特別講演
 テーマ 『コロナ禍における新人看護職のストレスマネジメント』
 講師 大分県立看護科学大学看護学部 人間関係学研究室
 准教授 関根 剛 先生



大分県立看護科学大学
関根 剛先生

第11回ポリナビワークショップin大分に参加して

大分赤十字病院 西尾 悠

今回、新人・若手研修会に参加させていただきました。

第1部の講演を聞いて、看護連盟は看護職と政策を繋ぐ大切な役割を担っており、制度を変えるには看護連盟を窓口として現場の声を届ける事が不可欠だと学びました。現場の声を国へ伝えてくださる方を選出する選挙への参加が、制度を変える第一歩だと感じました。

第2部の講演では主にストレスマネジメントについて学ぶことができました。1番印象的だったものは、ストレスマネジメントには自己コントロール感の回復をしていくことが大切だということです。これは、患者さんとの関わりにも当てはまると思いました。患者さんは環境因子や物理的因子など、さまざまなストレスに晒されています。その中で患者さんの孤立感を拭いポジティブなフィードバックを行うような介入が患者さんのストレスマネジメントに繋がると思ったので、日々の患者さんとの関わりに活かしていきたいと思います。

第11回ポリナビワークショップin大分(新人・若手会員研修)の感想と今後の抱負

豊後大野市民病院 萩原 春華

～第一部「看護連盟について」～

今までは、看護協会・看護連盟というのがあるという認識だけであった。今回の研修を受講して、看護協会は主に制度の提案を役割とし、その他、データの収集・エビデンスの開発をしている。また看護師の質を向上するために研修活動を積極的に開催していることを知った。看護協会は公益社会法人であるため、選挙活動ができない。そのため看護協会は看護連盟を設立し、政策実現のために議員を応援している、という歴史を知ることができた。

入職して7ヶ月が経ち、毎日「看護師という仕事はこんなにも忙しいものなのだ」と痛感している。「今後家庭を持つとなると現在よりも更に余裕もなくなって…」と考えるといつも暗い気持ちになってしまう。しかし看護連盟の話聞いて、看護職の一人一人が声を上げて少しでも働く環境がよりよいものになればいいと思った。そのためにも看護連盟や看護職国会議員の方々に応援したい。

～第二部「コロナ禍における新人看護職のストレスマネジメント」～

今回の研修で「どうにかなる」「とりあえずできることを増やす」「人と関わって情報共有する」「実はやらなくていい事を悩んでいないか見直す」「対処カードをたくさん持っておく」「元気はあげるもの」「コントロール感(無気力に陥らないこと)がポイント」「完璧を求めるのではなく、これで十分と思う」ことを学んだ。

何かとマイナス思考で、いつも自分を責めて前になかなか進めない私は、今回の研修で心が少し軽くなった気分になった。今後はストレスマネジメントをしながら、少しずつでもできることを増やして、成長できるよう精進したい。



姫嶋会長のごあいさつ「看護連盟について」の
青年部 飯田 裕也さん



司会担当の青年部
合田 健二さん



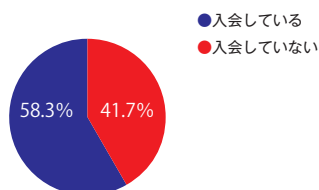
パーティーション越しで
意見交換



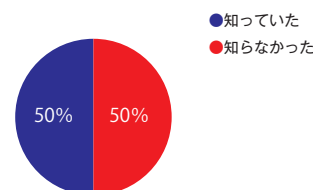
青年部と講師と記念撮影

第11回ポリナビワークショップ in 大分 アンケート結果

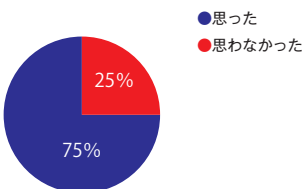
1) 看護連盟に入会していますか？
(n=12)



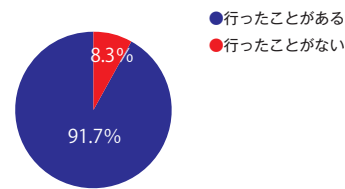
3) 今回のポリナビ受講前に、看護職の国会議員が活躍していることを、知っていましたか？(n=12)



2) 今回のポリナビを受講して看護連盟に入会したい、と思いましたか？
(n=12)



4) これまでに選挙で投票に行ったことがありますか？
(n=12)



大分県看護連盟からのお知らせ

ともう りお 総決起大会

開催日：令和4年5月15日(日)
会場：大分県看護研修会館
(3F)「大研修室」

看護と法律。
両方の専門知識をもった
リーガルナース

前 日本看護協会参与
友納 理緒

2022年度通常総会の日程(予定)

日本看護連盟通常総会

開催日：令和4年5月25日(水)
会場：ザ・プリンスタワー東京

大分県看護連盟通常総会

開催日：令和4年6月5日(日)
会場：大分県看護研修会館 大研修室

※新型コロナウイルス感染症の状況等により変更する場合がありますのでご了承ください。

2022年度 連盟会員を募集しています！

日本看護協会の会員であれば、だれでも自由に連盟会員になれます。

連盟会員 年会費 7,500円

(日本看護連盟5,000円+大分県看護連盟2,500円)

特典

- ・連盟主催の研修会はすべて無料で参加できます。
- ・日本看護連盟機関誌「アンフィニ」等の配布(施設または個人)
- ・看護職国会議員の情報配信等・・・
- ・賛助会員(年会費1,000円)・学生会員(年会費無料)も募集しています。

☆☆ 詳細はホームページをご覧ください ☆☆

LINE公式アカウント「アンフィニ」のお友だちになってください！

※LINEアンフィニは、WEBアンフィニの更新のお知らせや日本看護連盟のお知らせをはじめ、看護に関連するさまざまな情報を発信しています。
是非WEBアンフィニの友だち登録をお願いいたします。
どうぞ下記からご参加くださいませ。



meroni

羽毛布団・宝飾品・バッグなど良いものを安くを“モットー”に。
連絡頂ければお伺いいたします。

sales adviser 福田 勝己
mobile 090-4510-9723

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田2414-6
TEL.0949-66-4858 FAX.0949-66-4859

編集後記

明けましておめでとうございます。
昨年の衆議院選挙では、看護職の2人の代表を再び国政の場に送ることができました。ご協力ありがとうございました。
今年は、第26回参議院選挙に向けて引き続き、ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。
新型コロナウイルスの早期収束を願い、今後も「れんめい大分」は、活動内容や会員研修会についての情報を発信していきます。

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

Sleeping seminar

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただきます。

- 睡眠の科学的メカニズム ● 社会的な睡眠の重要性
- よりよく眠る方法 ● よりよく眠るための心得
- 交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント など

～ 東洋羽毛では、研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスもご提供しています。お気軽にご相談ください ～

睡眠セミナー実績

- ◇ 広島県看護協会東広島・竹原支部
- ◇ 神奈川県立汐見台病院
- ◇ 三重県立志摩病院
- ◇ 仙台厚生病院
- ◇ 土浦協同病院
- ◇ 国際親善総合病院
- ◇ 愛知県看護連盟総会 その他多数



睡眠セミナーの様子

* 研修内容及び研修時間はご相談に応じさせていただきます。



東洋羽毛九州販売株式会社熊本営業所

〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号
フリーコール 0120-382808

